

議案審議



毎年1～2億円の黒字つづきの町財政を理由に 来年度から部長・課長等の管理職手当を21年ぶりに引き上げ 原町長は、「他町村の職員と比べて決して劣っていない」と府下平均額を提案

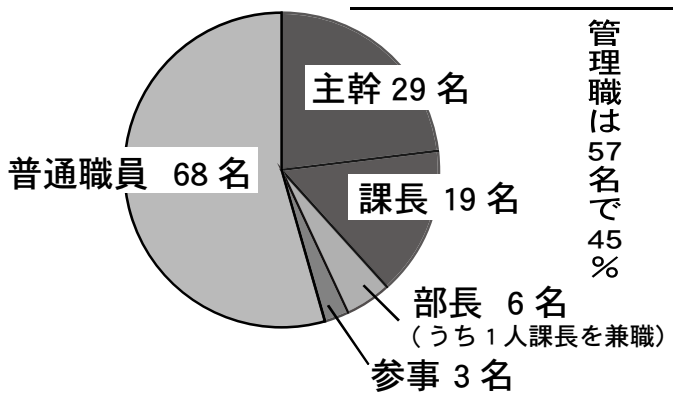
原町長の提案は、熊取町よりも高い

府下町村の管理職手当の支給状況(2012年4月現在)

	人口	職員数	部長	課長	参事	主幹
熊取町	44,997	384	55,000	42,000	37,000	なし
島本町	29,745	247	77,000	55,000	43,000	なし
豊能町	21,597	239	58,000	40,000	なし	38,000
忠岡町	18,017	167	55,000	40,000	37,000	25,000
岬町	17,160	158	50,000	35,000	30,000	30,000
河南町	16,959	145	60,000	48,000	なし	30,000
太子町	14,280	117	55,000	45,000	40,000	37,000
能勢町	11,396	124	50,000	40,000	30,000	なし
田尻町	8,109	125	40,000	30,000	27,000	25,000
※原町長提案			57,000	43,000	35,000	31,000
※共産党主張			50,000	40,000	30,000	なし※
千早赤坂村	5,880	80	なし	45,000	なし	38,000

※労働組合員であるので管理職をはずす見直しを主張

総数 125名の田尻町の職階構成



主幹・・・1つの部署を担当するが部下なし
管理職でありながら労働組合員

管理職は57名で45%

共産党議員団の反対討論

反対4・賛成5で可決

先に見直すべきは、
削られ・負担増となっている町民向け施策。
引き上げ額は、類似団体の能勢町なみが妥当。

議案審議で共産党議員団は長友会などから「集会所の利用料徴収を考え直してほしい」と要望されていることをとりあげ、「こうした町民向け施策を先に見直すべき」とたどしました。原町長は「聞き取りをして検討したい」との答弁にとどまりました。

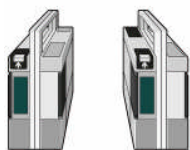
「なぜ、府下平均なのか？」の質問に町当局は、「住民サービスの充実のためにも管理職手当を引き上げ、職員をやる気させて、士気の高揚をはかり、よい人材をそだてていかなければならない」とも述べました。

反対は、小川・吉開・伊藤・中川の各議員でした。他の議員6名は、「士気の高揚を」となどと賛成しました。

「吉見ノ里」駅 無人化の解消を

小川議員は、一般質問で、昨年10月1日から強行された「吉見ノ里駅無人化」の解消を求めました。現在、窓口を閉鎖したまま、朝の一時間だけ、羽倉崎駅から駅員がきていますが、その他の時間は、自動改札をくぐってから忘れ物したなどで、いちいちインターフォンで問い合わせし

なければならず、通勤者が不便な思いをしています。「無人化解消に向けて、南海電鉄との交渉は？」と質問しました。原町長は、「代議士といっしょに南海電鉄の社長にお会いすることがあり、社長に要望しましたが、まだ回答はいただけない」などと答弁しました。



町民アンケートに寄せられたご意見から

「町の放送が聞き取りにくい」



調査結果が出たら、まずは放送の質の向上に努めたい。

改善策として、今年度、スピーカー2ヶ所増設する計画でありましたが、費用をかけるわりには、逆に聞こえにくくしてしまう懸念があるので、現在、現状を和歌山大学音響工学の教授に解析していただいている。

今年度中に、放送した内容を町のホームページで流すサービスを開始する予定。

また、来年度にむけて、放送内容の問い合わせ電話や事前に登録いただいた方にたいして、放送内容をメールで配信するなど、防災無線をフォローするサービスについて検討していきたい。

スピーカーを2ヶ所増設する計画を中断し、
専門家に検討を依頼、調査中。

災害対策特別委員会で町当局の答弁

いただいた交通安全など6項目のご意見・ご要望をとりあげました

「マックスバリュへ抜ける道は、一部対面通行が困難なことをもつとはつき部対向するのが困難な狭い箇所があるのに、突っ込んでくる車が多く危ない。生活道路なので難しいと思うが、一方通行なども6項目のご意見・ご要望を吉開議員にしてもよいと思う。一方通行が無理でが一般質問でとりあげました。